

広報



特集
P2

妊娠期から子育て期の経済負担を軽減
津市のこども・子育て独自政策

News
P5

木造住宅の耐震改修等の補助を拡充！
住まい耐震化のススメ

News
P11

持続可能なより良い世界を目指して
SDGs ～視点を変えて理解を深めよう～

火柱に込めた
熱い思い

10月12日(土)・13日(日)開催の
津まつりで大迫力の美杉手筒花火
を見よう！

と き 10月13日(日)19時～
ところ お城公園会場



津まつり
ホームページ

表紙 第33回みすぎ夏まつり納涼花火大会の手筒花火。その迫力と美しさに大きな歓声が上がりました。(8月10日 美杉中学校グラウンド)

税理士法人 心

相続・税務申告・税務顧問・税務調査・会社設立 他

相続税額 無料診断サービス

※費用には別外や変更もありますので詳しくはホームページをご覧ください ※主たる事務所は名古屋税理士会所属 ※本広告は令和6年7月時点のものです

津駅
0.5分

近鉄四日市駅
1分

松阪駅
1分

名古屋駅
2分

松坂屋
名古屋店内
(栄駅5分)

他の事務所 東京駅・池袋駅・横浜駅・千葉駅・柏駅・太田川駅・豊田駅・岐阜駅・大塚駅・京都駅 近く

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、表紙に広告を掲載しています。なお、掲載している広告内容については津市が保証しているものではありません。

相続税は申告期限があるため
お早めにご相談ください！

相続税申告が必要かご不明な方もお気軽にご相談ください

相談料 0円 相続税 申告費用 10万6,700円(税込)～
※遺産の種類・内容、申告時期、相続人の人数等により異なります。

総合受付 夜間・土日祝相談可(要予約) 平日 9時～21時 受付
土日祝 9時～18時 受付
12/31～1/3は除く、大塚駅前(池袋駅)の営業時間
は異なります。詳細はホームページをご覧ください
0120-240-338 <https://www.kokoro.tax>



広報津

No 448

10/1

令和6年(2024年)

妊娠期から子育て期の経済負担を軽減 津市のこども・子育て独自政策

問い合わせ こども政策課 ☎229-3390 FAX229-3451

少子化が加速する中で、津市は、こども・子育て政策の充実を図るため、今年3月に、10億円のこども基金を創設しました。その基金を財源として、子どもや妊産婦がさらに安心して必要な医療が受けられるよう、9月から3つのこども・子育て施策を拡充・新設しました。今後さらに、新たな子育て支援等を展開していきます。

拡充・新設した3つの津市独自施策

9月から拡充！

01

こどもの医療費助成

- ✓ 所得制限を撤廃
- ✓ 小中学生も窓口無料

対象 0歳～中学生

助成内容 医療機関で支払った医療費(保険診療分)の自己負担額について窓口無料

受診方法 マイナ保険証または保険証と一緒に、受給資格証を医療機関の窓口に提示

受給資格証はお持ちですか？

受給資格証をお持ちでない人は、保険医療助成課または各総合支所市民福祉課(市民課)で交付申請手続きをしてください。

県内で津市だけ！

02

妊産婦医療費助成

- ✓ 所得制限を撤廃
- ✓ 窓口無料
- ✓ 自己負担額の全額助成

対象 妊娠5カ月以上、
出産翌月までの妊産婦

03

妊婦歯科健康診査

- ✓ 妊娠中に1回無料

妊婦の歯と口腔の健康を保ち、生まれてくる子どもの健康を守ります。

対象 令和6年9月以降、津市に住民登録がある妊婦

助成内容 妊娠中に1回、歯科健康診査が無料

受診方法 協力歯科医療機関に予約し、母子健康手帳と津市妊婦歯科健康診査受診票を持参

10月から拡充された国の施策

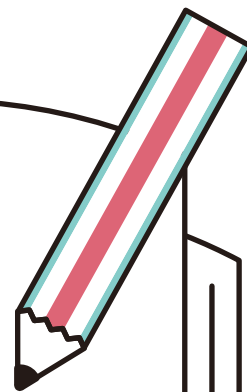
全国一律の児童手当制度 所得制限撤廃・対象拡大

- ✓ 所得制限を撤廃
- ✓ 支給対象を高校生年代まで拡大
- ✓ 第3子以降の支給額を月3万円に増額
- ✓ 支給月を隔月(偶数月)の年6回へ増加
- ✓ 多子加算の対象を拡大

申請期限 来年3月末 ※申請が必要な人に、8月中旬に案内通知を送付しました。

詳しくは7ページをCheck!

津市こども計画の策定と 津市のこども・子育て政策



こどもまんなか社会の実現

令和5年12月、国はこども基本法に基づき、こども政策を総合的に推進するため、こども施策の基本的な方針等を、こども大綱に定めました。このこども大綱では「こどもまんなか社会」の実現を目指しています。

こどもまんなか社会とは？

全ての子どもや若者が心も体も幸せに生きられる社会



津市こども計画とは

津市は、こども基本法やこども大綱を踏まえ、子どもや若者、子育て世代などのご意見や思いを原点として、さまざまなニーズ・課題をお聞きし、子どもと子育てを応援するプランとなるよう、令和7年度から5年を期間とする津市こども計画の策定作業を進めています。

アンケート調査や対面での懇談などでお聞きした約8,000人からのご意見等を踏まえ、11月に津市こども計画の素案を発表する予定です。

ご意見は
こちら



アンケート調査等を通じて
いただいたご意見等





木造住宅の耐震改修等の補助を拡充！ 住まい耐震化のススメ

問い合わせ 建築指導課 ☎229-3187 FAX229-3336

いつ発生してもおかしくない南海トラフ地震。地震への備えとして、住まいの耐震化に取り組みましょう。津市では、住まいの耐震化のための補助金を拡充し、新たに耐震シェルター設置のための補助金制度を創設したので、ぜひご活用ください。

なお、今年4月以降で既に実施された耐震改修等についても、さかのぼって適用します。耐震化を検討中の人、また実施済みの方は、市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。



耐震化の内容	補助金名	補助の内容	補助金額
拡充 補強計画	木造住宅耐震補強計画事業補助金	耐震診断の結果、評点0.7未満と診断された住宅を、評点1.0以上にするための補助計画(設計)作成費用を補助	補助対象経費の全額を補助(上限18万円。精密診断法により設計を行う場合は最大16万円を上乗せ)
拡充 補強工事	木造住宅耐震補強事業補助金	耐震補強後の評点を1.0以上とする耐震補強工事の費用を補助	補強工事の費用を補助(上限150万円。同時にリフォーム工事を行う場合は最大20万円を上乗せ)
新規 耐震シェルター	耐震シェルター設置事業補助金	耐震診断の結果、評点0.7未満と診断された住宅内に設置する、耐震シェルの本体および設置費用を補助	補助対象経費の全額を補助(上限100万円)



先輩創業者さんと話そう！ ビジネスカフェでトークセッション



問い合わせ 経営支援課 ☎236-3355 FAX236-3356

10/22 火 13:30~15:30 津市ビジネスサポートセンター

これから創業を考えている人のため、和やかな学びと交流の場としてビジネスカフェを開催します。

内容 山下麻央さんと海住笑子さんによる講演
「私たちの創業ストーリー～美味しさと安心をお届けしたい～」

定員 15人程度

申し込み 申し込みフォームから、または電話で経営支援課へ



申し込み
フォーム

山下麻央

たまごと惣菜のお店
キッチンクラッフェ 店主



一身田平野で開業。だし巻きたまご弁当と、だし巻きタワーが人気！

海住笑子

Lami Kitchen
店主



久居二ノ町で開業。旬の野菜の弁当や惣菜を販売し、連日完売！



第10回吉田沙保里杯 津市少年少女レスリング選手権大会

問い合わせ スポーツ振興課 ☎229-3254 FAX229-3247

オリンピック金メダリスト吉田沙保里さんの参加の下、未来のオリンピック選手を目指す高校生までの選手が熱戦を繰り広げます。ぜひ応援に来てください。

とき 11月2日(土)13時15分～、3日(日・祝)10時30分～、4日(月・休)9時30分～

ところ 日硝ハイウエアアリーナ(サオリーナ)メインアリーナ





勤労青少年講座(後期)参加者募集

問い合わせ 商業振興労政課 ☎229-3114 FAX229-3335

働く若年者の福祉の増進を目的に、勤労青少年講座を開講します。仲間づくりや余暇の充実のため、ぜひお申し込みください。

講座名	と き	ところ	定員 (抽選)	費 用
料理講座(全5回)	月曜日 18時30分～ 20時20分	中央保健 センター	18人	5,000円 (材料費)
ヨガ・ピラティス 講座(全5回)	金曜日 19時～ 20時30分	サン・ ワーク津	12人	500円 (教材費)

※費用とは別に講座管理費(1,000円)が必要となります。費用と合わせて講座初日に全額お支払いください。なお、お支払いいただいた費用などは原則お返しできません。
※材料費は状況に応じて追加負担が必要となる場合があります。
※申込者が5人未満の場合は開講しません。

講座期間 11月～来年2月 ※開講日
など、詳しくは市ホームページをご覧ください。



対 象 市内に在住・在勤の39歳(令和6年4月1日時点)までの勤労者 ※学生不可

申し込み 申し込みフォームから、または直接窓口、ファクス、Eメールで講座名、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、生年月日、電話番号、Eメールアドレス、勤務先を商業振興労政課(☎229-3114@city.tsu.lg.jp)へ



締め切り 10月27日(日)



公民館で活動する皆さんが、日頃の成果を披露します♪

令和6年度 公民館文化祭



問い合わせ 各公民館

公民館名	内 容	と き	ところ
中央 ☎228-2618	学習発表会	10月27日(日)9時30分～18時	津リージョンプラザお城ホール
	作品展示	11月2日(土)9時～16時 11月3日(日)9時～15時	津センターパレス2階
橋北 ☎227-1738	学習発表会	11月2日(土)9時～13時	アスト津4階アストホール
	作品展示	11月2日(土)9時～16時 11月3日(日)9時～15時	アスト津5階
橋南 ☎226-3220	学習発表会	10月26日(土)10時～11時	橋南公民館
	作品展示	10月26日(土)9時～15時 10月27日(日)9時～14時	
一身田 ☎232-2108	作品展示	10月12日(土)9時～16時	一身田公民館
	お茶会	10月12日(土)10時～13時	一身田寺内町の館
	作品展示	10月13日(日)9時～14時30分	一身田公民館
白塚 ☎232-3043	学習発表会	10月19日(土)9時～12時	高田会館ホール
	作品展示	11月9日(土)9時～16時 11月10日(日)9時～15時	白塚公民館
片田 ☎237-1513	学習発表会	11月17日(日)12時30分～16時	白塚市民センター
	作品展示	10月12日(土)13時～16時 11月2日(土)9時～16時 11月3日(日)9時～12時	美里文化センター 片田公民館
南郊 ☎234-5703	学習発表会	10月20日(日)12時～14時	高茶屋市民センター
	作品展示	11月9日(土)9時～16時 11月10日(日)9時～15時	南郊公民館

公民館名	内 容	と き	ところ
豊里 ☎232-2250	作品展示、 学習発表会、 バザー	10月26日(土)9時～16時 ※9時から手作りパン 整理券配布 10月27日(日)9時～14時	豊里公民館
敬和 ☎225-2325	作品展示	10月19日(土)9時～16時 10月20日(日)9時～15時30分	敬和公民館
	学習発表会	10月20日(日)12時～15時30分	
桃園 ☎256-7686	作品展示	11月30日(土)13時～16時30分	桃園公民館・桃園 小学校体育館とその 周辺
	作品展示、 軽トラ野菜市	12月1日(日)9時～15時	
戸木 ☎255-2135	作品展示、 学習発表会、 ふれあいス テージ	12月1日(日)9時～15時	戸木小学校
七栗 ☎252-1986	作品展示、 学習発表会	11月10日(日)9時30分～ 15時(予定)	栗葉小学校 体育館
稲葉 ☎252-2276	作品展示	11月3日(日)9時30分～ 14時	稲葉公民館
	学習発表会	11月3日(日)10時～12時	
立成 ☎256-9393	学習発表会、 バザー	11月2日(土)9時30分～ 12時30分	久居体育館
	作品展示	11月2日(土)9時30分～ 12時30分	立成公民館



申請が必要な人は10月31日 **木** までに手続きを 児童手当の申請をお早目に！

問い合わせ こども政策課 ☎229-3155 FAX229-3451

児童手当制度が10月分から改正されました。新たに受給対象となる場合、市への申請が必要です。申請方法など詳しくは、市ホームページをご覧ください。10月31日までに手続きをした場合は、12月から改正後の額で支給します。

改正に係る手続きの最終期限は、来年3月31日(必着)です。最終期限を過ぎると、令和6年10月分に



さかのぼって手当の支給や多子加算の適用ができず、認定請求書等を市が受け付けした月の翌月分からの支給となりますので、ご注意ください。なお改正により支給額が変わるものの申請等の手続きが不要な人には、11月下旬に額改定通知書を送付します。

また、例年10月に郵送していた児童手当支払通知書(はがき)は、今後は送付しません。児童手当の支払証明が必要な場合はお問い合わせください。

	改正前(9月分まで)	改正後(10月分から)
受給対象	中学校修了前までの児童(15歳の年度末まで)	高校生年代までの児童(18歳の年度末まで)
所得制限	あり	なし
手当の月額	3歳未満…1万5,000円 3歳～小学校修了まで…第1子・第2子：1万円、第3子以降：1万5,000円 - 中学生…1万円 - 所得制限限度額以上、所得上限限度額未満…5,000円 - 所得上限限度額以上…支給なし	3歳未満…第1子・第2子：1万5,000円、第3子以降：3万円 3歳～高校生年代…第1子・第2子：1万円、第3子以降：3万円
支給月	年3回…2月、6月、10月 (各前月までの4カ月分を支払い)	年6回…偶数月(各前月までの2カ月分を支払い) ※改正後の最初の支給は令和6年12月
多子加算の対象	高校生年代までの児童(18歳の年度末まで)	子が3人以上おり、親が経済的負担をしている大学生年代(18歳～22歳の年度末)の子がいる場合、大学生年代の子も対象 ※「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要

手続きが11月1日以降になった場合

- 現在児童手当や特例給付を受給中の人…改正前の額で12月に振り込み、差額分を来年2月以降に支給
- 現在児童手当や特例給付を受給していない人…来年2月以降に支給



白山総合文化センター開館20周年記念

NHKラジオ「上方演芸会」公開収録



問い合わせ 白山総合文化センター ☎262-5893 FAX262-5445

12/20 金 18:30~20:00
白山総合文化センターしらさぎホール

上方芸人による漫才、漫談など、上方ならではの話芸の数々をお届けします。

出演(予定) アメリカザリガニ、アルミカン、タージンほか

申し込み NHK津放送局ホームページから

締め切り 11月8日(金)

※応募は1人につき1件

※未就学児の入場はご遠慮ください。



NHK津
ホームページ

※応募多数の場合は抽選の上、当選者には11月20日(水)頃に入場整理券(1枚につき2人まで入場可)を郵送し、落選者には11月21日(木)にメールで連絡します。

※NHKは、応募の際にいただいた個人情報を、抽選結果の連絡のほか受信料に関する案内等に利用します。

※都合により出演者の変更もしくは公演を中止する場合があります。



お知らせ

津まつり開催時における 市営フェニックス通り駐車場の 臨時休業

商業振興労政課

☎229-3225 📠229-3335

津まつり開催中の
次の期間は、フェ
ニックス通り駐車場
(24時間営業)を終日
臨時休業します。

と き 10月12日(土)・13日(日)



10月は骨髄バンク推進月間 ドナーと雇用主に助成金を支給

地域医療推進室

☎229-3372 📠229-3018

津市では、骨髄移植ドナーとな
る人とそのドナーの雇用主を支援
し、移植を待つ多くの人の命が救
われるよう「骨髄移植ドナー支援
事業」として助成金の支給を行っ
ています。

ドナーが骨髄提供のために通
院・入院に要した日数(最大7日)
につき、1日当たり、ドナーに2
万円、雇用主に1万円の助成金が
支給されます。詳しくはお問い合
わせください。

建築に係る手続き

建築指導課

☎229-3185 📠229-3336

住宅の建築のほか、一時的に設
置する建物や、小規模な倉庫(物
置)などの小さな構造物について
も建築基準法に基づく手続き(建
築確認)が必要な場合があります
。手続きがされていないと、罰
則の対象になることがありますの
で、詳しくは建築指導課または専
門家にご相談ください。

男女共同参画情報紙つばさ 第37号を発行

男女共同参画室

☎229-3103 📠229-3366

男女が支え合い、いきいきと暮
らせるまちづくり、男女共同参画
社会の実現を目指し、公募の編集

スタッフと共に作成しています。

内 容

- ・性別によるアンコンシャス・バ
イアス
 - ・地域の人へのインタビューなど
- ※広報津10月1日号と同時期に回
覧のほか、市ホーム
ページからもご覧い
ただけます。



定額減税補足給付金(調整給 付金)支給確認書の提出は お済みですか

市民税課

☎229-3130 📠229-3331

各総合支所市民福祉課(市民課)

定額減税補足給付金(調整給付
金)について、給付対象者に対し
て、8月9日に「定額減税補足給
付金(調整給付金)支給確認書」を
発送しました。受給を希望される
人のうち手続きがお済みでない人
は、10月31日(木)までにオンラ
イン申請をしていただくか、確認
書と添付書類を同封の返信用封筒
でご返送ください。

イベント

第17回津市河芸文化祭

河芸総合支所地域振興課

☎244-1700 📠245-0004

河芸地域で芸術文化活動をする
団体・個人の作品や舞台芸術の発
表などの場として、津市河芸文化
祭を開催します。また河芸子ども
たち展も同時開催します。

と き 11月2日(土)・3日(日)・
祝)9時～16時

ところ 河芸公民館

内 容 舞踊・音楽演奏などの舞
台発表(2日のみ)、写真・書・
手芸・子どもたちの図工や美術
などの作品展示等

河芸人権フェスティバル

河芸総合支所地域振興課

☎244-1701 📠245-0004

と き 11月3日(日・祝)12時45
分～15時30分

ところ 河芸公民館大ホール

内 容 松旭斎小天正さん(マジ
シャン)による講演「L G B T
芸人の生き方」、人権ポス
ター・標語の表彰、小中学生な
どによる学習発表 ※手話通訳
あり



募 集

市営住宅入居者

市営住宅課

☎229-3190 📠229-3213

久居分室

☎255-8853 📠255-5586

申し込み 10月1日(火)から配布
する所定の申込用紙に必要書類
を添えて、直接市営住宅課また
は同課久居分室へ ※郵送・
ファクスでの申込用紙の配布、
受け付けはできません。

申込期間 10月15日(火)～23日(水)
※一部の住宅では随時入居者を募
集しています。詳しくはお問い
合わせください。

オクトーバー・ラン& ウォーク2024

スポーツ振興課

☎229-3254 📠229-3247

「オクトーバー・
ラン & ウォーク
2024」は専用のス
マートフォンアプリ
を利用し、10月の
1カ月間のランニ
ング・ウォーキングの累積距離を競
うイベントです。申し込み方法な
ど詳しくは、市ホームページでご
確認ください。



と き 10月1日(火)～31日(木)
種 目 ランニングの
部、ウォーキングの部
締め切り 10月31日(木)



久居総合支所 木造住宅の耐震相談会

建築指導課

☎229-3187 ☎229-3336

木造住宅の耐震診断・耐震補強工事における補助制度・補強方法・費用などについて、相談会を開催します。ブロック塀等の撤去改修補助制度についてもご相談ください。

と き 10月9日(水)10時～13時

ところ 市久居庁舎2階市民ギャラリー(南)

申し込み 電話で建築指導課へ

まるとと林業体験

林業振興室

☎262-7025 ☎264-1000

と き 10月26日(土)10時～15時

集合場所 グリーンハウス美杉(J R伊勢八知駅隣)

内容 美杉地域内の森林での高性能林業機械を使用した搬出間伐の現場見学、木工体験

対象 市内に在住・在勤・在学の中学生以上 ※高校生以下は

保護者同伴

定員 抽選20人程度

持ち物 昼食、飲み物、軍手、健康保険証 ※動きやすい服装

申し込み はがき、またはファクス、Eメールで、住所、参加者全員の氏名・年齢、電話番号を林業振興室(〒515-2603 白山町川口892、☎262-7025@city.tsu.lg.jp)へ

締め切り 10月11日(金)必着



空き家に関する無料相談会

環境保全課

☎229-3398 ☎229-3354

全国的に空き家は増加傾向にあり、適切に管理されていない空き

家が社会問題になっています。

空き家を所有する人や、将来所有する可能性のある人を対象に、不動産の売買・管理、相続・贈与などの名義変更、贈与税・所得税、成年後見、土地の境界確定、建物のリフォーム・耐震、資産活用、建物解体など、空き家に関するさまざまな相談に各分野の専門家がお答えします。

と き 11月16日(土)10時～16時

ところ 中央公民館ホール(津センターパレス2階)

※市営フェニックス通り駐車場利用者には、帰りに無料駐車券を配布

申し込み 環境保全課、各総合支所地域振興課にある申込用紙を直接窓口またはファクス、Eメールで提出するか、電話で環境保全課(☎229-3140@city.tsu.lg.jp)へ

締め切り 10月11日(金)必着

森林セラピーイベント 参加者募集

森林セラピーとは、森林の癒やし効果を生かして人間が本来持っている心と体の元気を取り戻そうとするものです。秋の美杉地域で五感を研ぎ澄ましながら、心も体もリフレッシュしてみませんか。

申し込み 申し込みフォームから、または電話で美杉総合支所地域振興課へ



申し込み
フォーム

イベント名	内容	と き	ところ	定員(先着)	費用	申込期間
みすぎ低山 ほっこりセラピー	早朝の空気を感じながら低山をゆっくり登り、癒やされてみませんか。	11月5日(火) 7時～11時 30分	高束山 コース	12人 ※最少開催 人数10人	2,500円 (保険料を含む)	10月15日(火) ～23日(水)
こけ 苔の緑の上に紅葉…。 美しい色彩、秋の大洞 へ行きましょう	木々の色づく道を歩き、神秘的な場所に足を踏み入れると、苔むす石畳が続きます。	11月8日(金) 9時30分～ 15時	大洞山 石畳 コース	10人 ※最少開催 人数8人	4,000円 (昼食代、保険 料を含む)	10月21日(月) ～30日(水)



問い合わせ 美杉総合支所地域振興課 ☎272-8082 FAX272-1119



募 集

要約筆記体験教室

障がい福祉課

☎229-3157 ☎229-3334

と き 11月23日(土・祝)13時～16時30分

ところ 市本庁舎8階大会議室A

対 象 市内に在住・在勤・在学の18歳以上

定 員 抽選15人

申し込み 申し込みフォームから、または申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクスで障がい福祉課(〒514-8611 住所不要)へ ※各総合支所市民福祉課(福祉課)へも提出可

締め切り 10月31日(木)必着



申し込み
フォーム

認知症サポーター ステップアップ講座

地域包括ケア推進室

☎229-3294 ☎229-3334

と き 11月29日(金) 10時～15時

ところ 西部市民センター大会議室

対 象 市内に在住・在勤・在学の認知症サポーター



養成講座修了者で、認知症の人とその家族を支える活動に関心のある人

定 員 先着30人

申し込み 電話で地域包括ケア推進室へ

申込開始日 10月7日(月)

生活支援訪問サービス 従事者研修

介護保険課

☎229-3149 ☎229-3334

介護の基本を学ぶ研修です。在宅の高齢者等に対して掃除などの生活援助を行う生活支援訪問サービスの従事に必要な資格が取得できます。

と き 12月8日(日)・15日(日) 10時～17時(全2回)

ところ 有料老人ホームグリーンヒル内ホール(緑が丘一丁目)

対 象 津市に住民登録がある人で、介護の仕事に関心があり、生活支援訪問サービスを提供する市内の事業所に就労する意欲のある人

定 員 先着30人

申し込み 電話で介護保険課へ

申込期間 10月10日(木)～11月15日(金)

津市民文化の表紙を飾る 写真などを募集

文化振興課

☎229-3250 ☎229-3344

来年6月発行予定の「津市民文化第19号」の表紙・裏表紙を飾る写真・イラストなどを募集します。テーマは「津の建物」と「津の観光」ですが、それ以外での応募も可能です。

採用された場合は、誌面に氏名を掲載し、同誌を進呈します。

対 象 市内に在住・在勤・在学または津市に縁のある人

申し込み 直接窓口またはEメールで件名に「津市民文化表紙写真等応募」と明記し、応募用紙と画像データを文化振興課(☎229-3250@city.tsu.lg.jp)へ

締め切り 12月23日(月)必着
※応募規定など詳しくは、文化振興課または各総合支所地域振興課にある募集要項をご確認ください。

募集要項は市ホームページからもダウンロード可



市ホームページ

女性のための就職応援セミナー「女性の働き方を考える」

仕事をしたいが家事や育児との両立が心配、育児休業後の職場復帰が不安、正社員になってキャリアアップを目指したいなど、女性の働き方について考えるセミナーと個別相談会を実施します。なお、本事業は雇用保険の求職活動として認められます。



と き 11月22日(金)10時～12時

ところ 中央公民館会議室

対 象 市内に在住・在勤・在学の女性

定 員 先着20人(個別相談は先着4人)

申し込み はがき、またはファクス、Eメールで「女性の働き方を考えるセミナー参加希望」と

明記し、郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、Eメールアドレス、応募動機、個別相談を希望する場合は個別相談希望と記入し、男女共同参画室(〒514-8611 住所不要、☎229-3103@city.tsu.lg.jp)へ

申込期間 10月8日(火)～31日(木)



無料託児

対 象 生後6カ月～就学前の子ども

定 員 先着2人

申し込み 電話で男女共同参画室へ

申込期間 10月8日(火)～21日(月)

問い合わせ 男女共同参画室 ☎229-3103 FAX229-3366

持続可能なより良い世界を目指して エスディージーズ SDGs ～視点を变えて理解を深めよう～

問い合わせ 政策課 ☎229-3101 FAX 229-3330

— SDGsは世界の共通目標 —

SDGs(Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)は、2015年の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている、2030年までに達成を目指す国際社会全体の目標です。

アンケート調査※では、今や9割近い人がSDGsという言葉聞いたことがあるという結果になっています。そんなSDGsについて、今回は少し視点を変えた見方をご紹介します。

※出典：第10回SDGs認知度調査(朝日新聞社)

— 知っていますか「5つのP」 —

下の図は、SDGsの17の目標を示した世界共通のアイコンを「5つのP」というキーワードで分類したものです。17の目標は、①～⑤に示す5つのPの順に並べられていることが分かります。

① People : 目標1～6 (人間)

貧困や飢餓をなくし、全ての人が性別などに関係なく尊重され、人間らしく健康的な生活を送ることができる世界を目指す。



② Prosperity : 目標7～11 (豊かさ)

全ての人が豊かで充実した生活を送れるよう、自然と調和しながら経済成長や技術革新を目指す。



③ Planet : 目標12～15 (地球)

責任のある生産・消費、海や森林などの天然資源の保護、気候変動対策等に取り組むことにより地球環境を守る。



④ Peace : 目標16 (平和)

争いがなく平和・公正な世界を目指す。



⑤ Partnership : 目標17 (パートナーシップ)

持続可能な世界の実現に向けて、国・企業・個人など全ての関係者が協力・連携する。



— 私たちにできること —

5つのPはそれぞれがつながってより良い世界を目指すものです。地球を守ることを最優先にして、豊かさの追求を諦めるというものではありません。SDGsの考え方で大切なのは、経済・社会・環境の3つのバランスを取りながら目標の達成に取り組むことによって、持続可能なより良い世界を目指すことです。

例えば、温暖化対策の取り組みは大切なことですが、まだまだ残暑が厳しい中、健康を害してまでエアコンの使用を抑えるということは良くありません。暑い時はエアコンなどを適切に使用し、 unnecessary照明は消すなど、無理なく継続できることを見つけて、続けていきましょう。

まちの 情報ひろば

当事者間のトラブル等について、
市は一切関与しません

お知らせ

10月は臓器移植普及推進月間

臓器移植は、広く社会に理解と支援があって成り立つ医療です。私たち一人一人が、臓器提供について考え、家族と話し合い、自分の臓器提供に関する意思表示をしておくことが大切です。マイナンバーカードなどの意思表示欄に自分の意思を記入しておきましょう。
問三重県角膜・腎臓バンク協会(☎224-2333)

職場での化学物質規制の見直し

国内で取り扱われている化学物質は、労働者が安全に働けるように規制されています。労働安全衛生法関係法令の改正により、今年4月から職場での化学物質規制が大きく見直されました。詳しくは、労働安全衛生総合研究所(ケミサポ)ホームページをご覧ください。



問事業者のための化学物質管理無料相談窓口(☎050-5577-4862)

HP ケミサポ

♪ イベント

三重県退職教職員互助会 津南地区作品展

趣味や特技を生かして創作活動に取り組んでいる退職・現職教職員や地域の人たちによる作品展です。



日10月19日(土)～21日(月)9時30分～16時 ※19日は14時から、21日は15時まで **場**一志農村環境改善センター多目的ホール **問**同互助会(☎293-3398)

2024ふれ愛フェスタ in 白山

日10月20日(日)9時30分～15時30分 **場**白山総合文化センター **内**物産品販売、ステージイベント、ポニーふれあい広場、大抽選会など **問**ふれ愛フェスタ実行委員会事務局(☎0598-30-5230)

第9回里山ふれあいコンサート

自然の中で、ジャズバンド「ニュー・デューク・オールス

ターズ」による演奏を楽しめます。

日10月27日(日)10時～12時 ※雨天時は11月10日(日)に延期 **場**柏尾学習林(久居明神町) ※敷物を持参 **問**みえ里山自然ふれあいの会井上(☎090-1744-8457)

募 集

秋のスポーツ祭 in 青山高原

日10月14(月・祝)10時～15時 **場**青山高原保健休養地(白山町伊勢見) **内**スポーツ鬼ごっこなど **対**小学1～4年生 **定**100人 **申**10月13日(日)までに電話またはファクスで同休養地(☎269-3226、FAX269-3276)へ

親子でつくるカンタンおやつ

日10月19日(土)10時～12時 **場**中央公民館調理室 **内**スイートポテト、あまから団子 **対**小学生以上と保護者 ※子ども1人につき保護者1人まで **定先**10組 **費**1,500円 **申**10月7日(月)～18日(金)に電話またはEメールで津友の会桜木(☎080-1610-9957、✉sakuraxy@rc4.so-net.ne.jp)へ

2024-25 V.LEAGUE開幕!!

-HOME GAME SCHEDULE-

津市がスポーツ振興などに関する包括協定を締結して応援しているバレーボールチーム「ヴィアティン三重」の試合が開催されます。ぜひ観戦ください。

2024-25 V.LEAGUE MEN

10.26 10.27	福岡 VS ウィニングスピリッツ	@AGF鈴鹿体育館 ※男女共催
11.09 11.10	みんでん VS トリニティブリッツ	@四日市市総合体育館 ※男女共催
11.23 11.24	奈良 VS ドリーマーズ	@AGF鈴鹿体育館 ※男女共催
12.28 12.29	兵庫 VS Delfino	@三重交通Gスポーツの杜鈴鹿体育館 ※男女共催
01.04 01.05	アイシンティルマール VS 碧南	@三重交通Gスポーツの杜鈴鹿体育館 ※男女共催
03.01 03.02	クボタスピアーズ VS 大阪	@四日市市総合体育館 ※男女共催
03.15 03.16	フラッグラッド VS 鹿児島	@龜山西野公園体育館 ※男女共催



VEERTIEN MIE VOLLEYBALL
- ヴィアティン三重 バレーボール -

2024-25 V.LEAGUE WOMEN

10.26 10.27	カノアラウレアーズ VS 福岡	@AGF鈴鹿体育館 ※男女共催
11.23 11.24	J.A.きふ VS リオレナ	@AGF鈴鹿体育館 ※男女共催
12.28 12.29	VS プレス 浜松	@三重交通Gスポーツの杜鈴鹿体育館 ※男女共催
02.08 02.09	VS 広島オイラース	@龜山西野公園体育館 ※男女共催
03.01 03.02	VS リガール 仙台	@四日市市総合体育館 ※男女共催
03.08 03.09	信州 VS フリッパントアリーズ	@安濃体育館 ※男女共催
03.15 03.16	東京 VS サンビームズ	@龜山西野公園体育館 ※男女共催

問い合わせ スポーツ振興課 ☎229-3254 FAX229-3247

※試合について詳しくは、ヴィアティン三重ファミリークラブ(☎0594-87-6009)までお問い合わせください。

県営住宅10月定期募集

単身世帯でも入居できるようになりました。

申 10月1日(火)～31日(木)に三重県各建設事務所または県営住宅指定管理者の事務所にある申込用紙に必要事項を記入し、郵送で各指定管理者へ ※消印有効

県営住宅の所在地	指定管理者
北勢ブロック 桑名市、川越町、四日市市、鈴鹿市、亀山市	鈴鹿亀山不動産事業協同組合(〒510-0253 鈴鹿市寺家町1085-1、☎059-373-6802)
中勢伊賀ブロック 津市、伊賀市、名張市	伊賀南部不動産事業協同組合(〒514-0008 津市上浜町一丁目5-1 エトアール津102、☎221-6171)
南勢・東紀州ブロック 松阪市、伊勢市、尾鷲市、熊野市、御浜町	三重県南勢地区管理事業共同体(〒514-0008 津市上浜町一丁目5-1 エトアール津102、☎222-6400)

※詳しくは各指定管理者へお問い合わせいただくか、県ホームページをご覧ください。

語学講座(後期)受講生

日本で長年生活する外国人講師による語学講座を開講します。

コース(全12回)	と き
中国語 初級	11月7日～来年2月6日の木曜日19時～20時30分
英語 中級	11月12日～来年3月4日の火曜日19時～20時30分

場 津リージョンプラザ2階第1・2・3・7会議室 **定先** 各20人 **費** 7,000円 ※津市国際交流協会個人年会費(2,000円)とテキスト代が別途必要

申 10月7日(月)～25日(金)に直接窓口または電話で同協会事務局(市民交流課内、☎229-3146)へ

秋の町民囲碁まつり

日 10月27日(日)10時～ **場** 一身田公民館 **内** 棋力別の紅白戦、ペア囲碁など **定先** 24人 **費** 1,500円(昼食代を含む)

申 10月8日(火)～19日(土)に同公民館囲碁サークル木曜会(☎232-1079)へ

わんぱくデイキャンプ

日 11月3日(日・祝)・9日(土)9時30分～15時 **場** 津市青少年野外活動センター(神戸) **内** 飯ごう炊さん、カレー作り、マッチの使い方 **対** 市内に在住の小学1～3年生 **定先** 各50人 **費** 1,300円

申 10月9日(水)～23日(水)8時30分～17時に直接窓口または電話で同センター(☎228-4025)へ ※申し込みはどちらか一方、窓口優先

女性マイカー点検教室

日 11月16日(土)9時30分～12時 **場** 県自動車整備振興会(桜橋三丁目) **対** 女性ドライバー **定先** 50人 ※参加者に記念品進呈

申 10月7日(月)から電話またはファクスで津芸芸自動車整備組合(☎225-6511、FAX225-6512)へ

子育てファミリーの「ホッと」ひろば

子育て中の人々が日頃思っていることをなんでも話せる集まりです。臨床心理士がサポートします。

日 11月30日(土)10時～12時 **場** 高田短期大学(一身田豊野) **対** 市内に在住の子育て中の母親(1人目の子どもが末就学であること) ※託児あり **定先** 10人

申 10月7日(月)～11月8日(金)に同短期大学ホームページから **問** 同短期大学総務課(☎232-2310)

高田短期大学公開講座

「公德心も利己主義も根は同じ？」
(好奇心講座その2)

日 12月7日(土)13時30分～15時 **場** 同短期大学大講義室(一身田豊野) **対** 18歳以上 **定先** 30人

申 11月1日(金)までに必着で、同短期大学ホームページから、または、はがきで講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を、高田短期大学公開講座係(〒514-0115 一身田豊野195)へ

問 同短期大学(☎232-2310)

四季の彩り祭り「新春祭」参加団体

日 来年1月12日(日)10時～15時 **場** 久居アルスプラザときの風ホール **内** 舞踊、詩吟、詩舞、太鼓、三味線、ダンスなどのステージ出演 ※申し込み方法など詳しくは、10月11日(金)までに同祭り実行委員会波多野(☎255-4731)へお問い合わせください。



上下水道川柳

水道または下水道をテーマとした川柳を募集します。

対 市内に在住・在勤・在学の人 **申** 10月23日(水)までに必着で、申し込み方法など詳しくは、三重県下水道公社ホームページをご覧ください。

問 志登茂川浄化センター(☎253-1401)

HP 三重県下水道公社 川柳

スキルアップ！ひとり親家庭のための日商簿記初級講習

コース	と き
平日昼 (全6回)	11月12日～12月17日の毎週火曜日10時～15時
平日夜 (全12回)	11月12日～12月20日の毎週火・金曜日18時30分～20時30分

場 三重県母子・父子福祉センター(桜橋二丁目) **内** 簿記の基本原則、期中取引の処理、月次集計、日商簿記初級受験(任意)など **対** 県内に居住するひとり親家庭の親またはその子ども(30歳までの独身者)、寡婦 **定先** 各10人 ※新規優先 **費** 1,100円(テキスト代)

申 10月21日(月)～31日(木)に同センターホームページから、または所定の申込用紙に必要事項を記入し、直接窓口または郵送、ファクス、Eメールで三重県母子・父子福祉センター(〒514-0003 桜橋二丁目131 三重県社会福祉会館4階、FAX228-6301、☎boshikafu@za.ztv.ne.jp)へ ※申込用紙は同センターホームページからダウンロード可

問 同センター(☎228-6298)

募 集

第9回齋藤拙堂顕彰「俳句・短歌」

津藩有造館督学の齋藤拙堂の偉業をたたえ、「齋藤拙堂・有造館・津の風景と歴史を含む自由題」をテーマに俳句・短歌を募集します。 ※作品は自作、未発表のものに限ります。なお、優秀作品は来年3月16日(日)に表彰します。



申 11月30日(土)までに、はがきに俳句・短歌を記入し(俳句と短歌は、はがきを分けてください)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を齋藤拙堂顕彰会俳句短歌作品係(〒514-1138 戸木町2083 山崎宛)へ ※応募は俳句・短歌いずれも1人5作品以内
問 同係(☎255-2515)

健 康

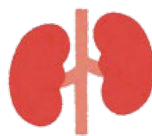
認知症の人と家族の会
津地区つどい

認知症の人や家族介護者、専門職等が集まり、介護の悩み解決に向けて意見や情報を交換します。

日 10月12日(土)10時～12時 場 新町会館研修室1 対 認知症の人や家族介護者 定 30人
申 同会三重県支部河戸(☎090-2276-7765)へ

第1回県民健康公開講座

日 10月13日(日)13時30分～15時 場 三重県鍼灸会館2階(栄町二丁目) 内 大西範和さん(県立看護大学教授)による講演「黙って働く腎臓、知って守って健やかに」
問 三重県鍼灸マッサージ師会(☎246-7427)



無料相談

11月15日は「いい遺言の日」

日 11月15日(金)10時～16時 内
①遺言書作成体験および司法書士による講演「遺言による相続登記について」②司法書士による「遺言・相続登記相談会」③相続登記合同案内会 定 先①40人 ②20組(1組25分以内) ③20人
申 10月15日(火)から津地方法務局(☎228-4133)へ

消費生活相談

商品の購入やサービス利用などの消費生活に関する相談があれば、まずはお電話ください。
日 毎週月～金曜日9時～12時、13時～16時(祝・休日、年末年始を除く) 場 市本庁舎3階市民交流課内
問 津市消費生活センター(☎229-3313)

スポーツ通信

対 市内に在住・在勤・在学の人
申 ①③～⑥…各競技団体へ、②⑦⑧…津市スポーツ協会(メッセウ

イングNHW(メッセウイング・みえ)1階)などにある申込用紙(同協会ホームページからダウンロードも可)を同協会へ ※各競技団体の申込先・方法など詳しくは、同

協会にお問い合わせいただくか、同協会ホームページをご覧ください。
問 同協会(☎273-5522)



■津市民スポーツ大会

	種 目	と き	と ころ	対 象	定員(先着)	申込期間
①	アーチェリー	11月3日(日祝)	西部運動広場	津市アーチェリー協会会員	20人	10月14日(月祝)～27日(日)
②	ラグビーフットボール	11月10日(日)	海浜公園内陸上競技場	中学生以上	10チーム	10月10日(木)～31日(木)

■津市民スポーツ教室

	種 目	と き	と ころ	対 象	定員(先着)	申込期間
③	剣道	10月25日(金)19:00～21:00	日硝ハイウエアアリーナ(サオリーナ)メインアリーナ	市内剣道道場等に所属している小学生以上	上限なし	当日会場にて受け付け
④	ラグビーフットボール	10月26日(土)9:30～11:30	海浜公園内陸上競技場	4歳～中学生	60人	
⑤	アーチェリー	11月3日(日祝)10:00～12:00	西部運動広場	津市アーチェリー協会会員	20人	10月14日(月祝)～27日(日)
⑥	フェンシング	11月4日(月祝)9:30～12:00 13:00～16:00	NHW三重武道館(三重武道館)柔剣道場	小学生以上 午前…初心者および経験者 午後…経験者	30人	10月7日(月)～25日(金)

■津市民スポーツ健康教室

	種 目	と き	と ころ	対 象	定員(先着)	申込期間
⑦	～Let's Enjoy! 毎日楽しく歩こう～ノルディックウォーキング	11月12日(火)10:00～11:30	安濃中央総合公園内 多目的グラウンド周辺	16歳以上	50人	10月7日(月)～11月5日(火)
⑧	みんなで楽しむグラウンド・ゴルフ教室	11月26日(火)10:00～12:00	海浜公園内陸上競技場	60歳以上	60人	

10月は里親月間

里親制度を知っていますか？

保護者の病気や養育困難、または保護者がいないなど、さまざまな事情で保護者と一緒に暮らすことができない子どもを自分の家庭に迎え入れ、温かい愛情をもって養育する人を「里親」といいます。

問い合わせ こども家庭センター ☎229-3284 ☎229-3451



里親の種類

養育里親

子どもが保護者と生活ができるようになるまで、または自立して生活できるようになるまで(原則18歳まで)養育する里親です。養育期間は1カ月未満の場合もあれば、数年間の場合もあります。

専門里親

虐待を受けた子ども、非行傾向のある子ども、障がいのある子どもなど、特に専門的な支援が必要な子どもを養育する里親です。

養子縁組里親

養子縁組によって子どもの養親となることを希望する里親で、養子縁組が成立するまで里親として養育します。

親族里親

保護者の死亡や行方不明などにより、子どもを養育できなくなった場合に、子どもの扶養義務者である親族(祖父母など)が里親として養育します。



里親になるまでの流れ

① 相談

お住まいの地域の児童相談所(津市は中勢児童相談所 ☎231-5666)にご相談ください。里親制度について説明します。

② 研修

里親制度などに関する研修(座学3日間または4日間)を受講します。研修は一部免除される場合があります。

③ 調査・申し込み

児童相談所の担当職員が家庭訪問し、家庭環境、経済状況、健康状態などに関する調査を行います。その後、要件を確認した上で、里親認定申請書を提出していただきます。

④ 施設実習

県内の乳児院または児童養護施設での実習(2日間)を受講します。

⑤ 審査・登録

県社会福祉審議会での審査を経て里親として認定されると、里親名簿に登録されます。
※里親登録後、児童相談所が子どもの条件や里親の状況などを考慮し、子どもにとって最適な環境と里親家庭を選びます。



里親説明会、里親出前講座

里親制度を広く知ってもらうため、県内各地で里親説明会や里親出前講座が開催されています。里親説明会では、実際に里親として子どもたちと暮らしている人からお話を聞くこともできます。また、里親出前講座は、地域の会合や会社の研修会な



三重県里親啓発公認キャラクター
みえさとちゃん

ど少人数でも無料で開催できます。

里親説明会のスケジュールや里親出前講座について、詳しくは県ホームページをご覧ください。里親月間をきっかけに里親制度について学んでみませんか。

問い合わせ 同課 ☎224-2760)



県ホームページ

こどもへの支援を平等に

津市長 前葉 泰幸



■アンケートに寄せられた子育て世帯の声

平成27(2015)年、「子ども・子育て支援新制度」がスタートし、国は当時深刻化していた待機児童の解消を大きな目標に掲げ、全ての家庭が質の高い幼児教育、保育などの子育て支援を受けられるよう、市町村に対し5年を計画期間とした事業計画を策定し実行に移すことを求めました。

今年2月、津市は第3期「津市子ども・子育て支援事業計画」の策定に向け、未就学児と小学生の保護者6,000人を対象にアンケートを実施し、3,290人から回答をいただきました。

アンケート調査の結果は地域ごとの教育・保育施設の潜在ニーズを含めた利用希望状況の推計と提供体制の確保に活用されます。おのずと教育・保育環境の充実に関連する設問が多くなることから、最後の自由記述欄には、1,351人の方から保育所や放課後児童クラブの定員確保はもとより、遊び場整備、育児休業、短時間勤務制度の拡大など多岐にわたる意見が寄せられました。

中でも目立ったのは、経済的な先行き不安から、児童手当の増額、教育にかかる費用の援助、医療費助成の拡充など、子育てにかかる経済的負担の更なる軽減を求める声が相当数に上ったことです。子ども医療費の所得制限の撤廃を望む方も60人ほどいらっしゃいました。累進課税による納税義務を果たし、決して余裕のある暮らしをしているわけではないのに所得制限にひっかかるのは理不尽、親の所得はこどもの健康とは無関係、こどもへの支援は平等にしてほしいという切実な訴えに加え、こどもを医療機関に連れていくことに金銭面でためらう気持ちを持ちたくないという親ならではの思いも記されていました。

■子育て世帯への経済支援の必要性

令和の時代に入り、新型コロナウイルス感染症の長期化、国際情勢の緊迫化による物価高騰が子育て家庭へ大きな影響を与えるなど、こどもを取り巻く社会経済環境の変化は看過できないところまできています。津市は昨年夏、所得制限をなくし全てのこどもの医療費を無料化する方針を表明し、この9月から子育て支援施策の所得制限を撤廃しました。この制度拡充に県からの補助は得られないことから、津市独自の財源をボートレース収益金に求め、20億円規模のこども基金を創設し、今年3月にまず10億円を積み立てました。

先のアンケート調査が実施されたのは、まさに、所得制限撤廃に向けての予算が市議会で審議

されている頃でした。アンケートの回答結果からも、安心して子育てできる環境を整備するには、10年来の待機児童解消に向けた取り組みに加え、経済面での不安を取り除く施策まで踏み込む必要があると判断したことは間違っていなかったと確信した次第です。

■子ども医療費の所得制限撤廃と窓口無料化

津市は9月受診分から子ども医療費の所得制限を撤廃すると同時に、これまで、医療機関や薬局の窓口で一旦お支払いいただき、後に銀行振り込みで償還してきた医療費自己負担分を、窓口で支払うことなく受診できる未就学児の「窓口無料化」を小中学生まで拡大しました。

さらに、三重県内で津市だけが実施している妊産婦医療費の助成についても、子ども医療費同様、所得制限と償還払いを撤廃した上で1,500円の一部負担を廃止した完全無料化を実現しました。

8月にお手元にお送りした受給資格証をご提示いただければ、こどもの医療費、妊産婦医療費ともに市内の医療機関、薬局はもちろん、県内の医療機関、薬局において、支払いが生じることはありません。里帰り出産など、県外で受診される場合には、申請により償還払いが可能です。

■児童手当の拡充

国も子育ての経済的支援の強化に乗り出しました。昨年末に閣議決定した「こども未来戦略」の「こども・子育て支援加速化プラン」に児童手当の拡充を盛り込み、10月分から、月1万円の手当支給期間を高校生世代まで延長するとともに、第3子以降は月3万円に増額します。児童手当も所得制限が撤廃され全てのこどもに支給されます。

昭和47(1972)年に創設された児童手当制度は、こどもは家庭が育て、足らざる部分を社会がサポートするという考え方のもと、これまで支給対象児童が限定されてきました。今回の改正は、こども一人一人の育ちを社会全体で応援するという仕組みに一歩大きく踏み出したものです。その財源として、医療保険料とともに国民から広く徴収する「子ども・子育て支援金」が充てられることとなったことも、こうした考え方の転換の現れです。

■こども・若者の意見を尊重する社会

次世代を担う全てのこどもが等しく健やかに成長するため、こども大綱に定められた方針の下、地方自治体はそれぞれにこども計画を策定することとなりました。令和7年度からの5年間を期間とする「津市こども計画」は、子育て世帯へのアンケートを基にした第3期「子ども・子育て支援事業計画」も内包されるほか、小学生から大学生、若者世代の方への意見聴取結果を反映した内容となります。

こどもの成育には喜びとともにさまざまな困難や制約があるのは事実です。こどもの心身の発達に応じた切れ目のない支援を充実し、若い世代に明るい展望を示すことができるまちを目指します。

津市防災だより

令和6年10月1日発行

令和6年 第2号

防災室

☎229-3104 FAX 223-6247

例年8月から10月にかけては「台風シーズン」と呼ばれ、年間を通して台風の発生数が一番多い時期となります。昨今では、台風などによる豪雨や洪水の被害が全国各地で増加しており、中には、尊い命が失われた悲惨な被害もありました。このような状況から身を守るためにも、今一度、自身や家族で避難場所や避難経路を確認しておきましょう。

災害を想定し、個人・家族での避難計画を考えましょう

1 避難場所を確認！

まずは、災害が発生した際にどこに避難するべきかを確認しておくことが重要です。

右図のピクトグラムは、指定避難所であることを示しており、災害が発生した際にはお近くの指定避難所に避難していただくことになります。地震・津波、洪水、土砂災害など、災害の種別により指定避難所が変わる場合がありますので、ハザードマップで指定避難所を確認しましょう。



指定避難所の
ピクトグラム

2 避難経路を確認！

次に、避難する際の避難経路を確認しましょう。各種ハザードマップを参考に「災害発生時に、自宅がどのような被害を受ける可能性があるのか」「身の安全を守るためにはどこへ避難したらいいのか」などの確認を行い、災害時の避難経路を考えます。

ハザードマップの確認だけでなく、考えた避難経路を実際に歩き、危険な箇所がないかを確認するタウンウォッチングも大切です。災害時に命を守るためにも、今一度、検討している避難経路をご確認ください。

また、災害時には、事前に検討していた避難経路を必ずしも使用できるとは限りません。万が一に備え、複数の避難経路を考えておくことも大切です。



ハザードマップを確認しましょう

ハザードマップとは、自然災害による被害の軽減や防災対策に使用する目的で、地震・津波、洪水、土砂災害などにより被害の発生が想定される区域や避難場所・避難経路などの防災関係施設の位置などを表示した地図です。

津市では今年度、新たに「高潮ハザードマップ」を公表しました。現在、災害の種類別に6種類のハザードマップがありますので、必ず確認しておきましょう。



ハザード
マップ

津市のハザードマップ

- 洪水ハザードマップ
- 地震防災マップ
- 土砂災害ハザードマップ
- 高潮ハザードマップ
- 内水ハザードマップ
- ため池ハザードマップ

「My まっぷラン+ (プラス)」で避難計画を作しましょう

災害時に適切な避難につなげる備えの一つとして、「My まっぷラン+」をご紹介します。

「My まっぷラン+」は一人一人が津波避難計画を作成するツールとして、三重県・三重大学みえ防災・減災センターホームページで公開されています。津波被害・風水害・土砂災害に対応しているデジタルシステムで、ハザードマップを確認した上で、パソコンやタブレットで自身の避難経路を検討・作成することができます。さらに、作成した避難計画をシート形式で印刷することもできます。

地震による津波はもちろん、豪雨による河川の氾濫や土砂災害など、災害の種別ごとに、どこに

逃げることを、視覚的に把握することができます。

命を守るために、お住まいの地区の災害特性を知り、適切なルートで安全に避難できるよう、ぜひ「My まっぷラン+」であらかじめ計画を作っておきましょう。



育生地区自主防災協議会の取り組み

育生地区自主防災協議会 会長 清水 明

私たち育生地区自主防災協議会では、平成21年の静岡地震防災センターから始まり、毎年各地へ防災研修として現地視察を行っており、昨年は、石川県能美市防災センターに見学に行きました。

また7年前から、育生小学校4年生にマンホールトイレの設置訓練を行っており、新型コロナウイルス感染症流行前は、小学校全体の防災訓練も実施していました。

平成26年からは、沿岸エリアに位置する地区が合同で、南が丘避難所の開設と受け入れ訓練を行っています。育生地区も参画し、来たる南海トラフ地震に備えた取り組みを行っております。さらに毎年、地区内の小中学校では、津波による浸水の恐れがない校舎の屋上や南が丘地区へ避難する「津波避難訓練」が行われており、当自主防災協議会も訓練の支援や防災卓話を行うなど、子どもたちの防災意識の向上に向

けた取り組みを続けています。

昨年は、津市が作成している広域避難計画に基づき、高台にある地区から津南防災コミュニティセンターへの避難訓練を行いました。訓練後には、地区内にお住まいの皆さんに向けたお知らせを作成し、広域避難について周知を図りました。

また今年1月に発生した能登半島地震を受けて、橋南中学校の1年生と3年生に、ダンボールベッド、間仕切り、トイレの組立訓練を実施しました。

